

平成30年6月吉日

各 位

岐阜県工業技術研究所長

岐阜県工業技術研究所内新棟新築工事に伴うお知らせについて
(自動車の乗り入れ制限に伴う臨時駐車場のご案内について)

平素、当研究所の運営にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

岐阜県では、業種別に分散している産業技術センター（笠松町・美濃市）と情報技術研究所（各務原市）を工業技術研究所に統合し、企業支援機能の充実強化を図るため、下記のとおり工業技術研究所内で新棟建築工事等を実施しております。

つきましては、平成30年7月2日から9月28日までの間で新築オープンに向けた南側駐車場整備工事等を実施することから、研究所敷地内への自動車の乗り入れを制限させていただき期間があり、技術相談、依頼試験、開放機器利用などの利用において、臨時駐車場をご利用いただくこととなりますのでお知らせいたします。

なお、大型機材の搬入など研究所敷地内への乗り入れが必要な場合は、事前に電話等でお問い合わせのうえ、ご来所いただきますようお願い申し上げます。

また、平成31年3月から5月にかけて、新棟へ依頼試験及び開放機器利用の機器の移設を実施しますので、一時的に依頼試験項目、開放機器利用を休止するものがあります。移設計画が確定次第、休止する依頼試験項目や開放利用機器名、休止する期間については、研究所ホームページ等で周知させていただきます。

当研究所ご利用の皆様にはご不便をお掛けし申し訳ございませんが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 工事概要

(1) 新棟建築工事

工事期間：平成30年1月15日から平成31年3月22日まで

工事内容：技術開発棟(4階建)及び試作開発棟(2階建)の新築、駐車場整備等

(2) 研究所敷地南側部分の整備工事

工事期間：平成30年5月22日から平成30年10月15日まで

工事内容：排水処理棟撤去、汚染土壌除去、駐車場整備等

参考資料（添付資料）

- ① 工業技術研究所関連工事に概要について
- ② 工業技術研究所臨時駐車場のお知らせ
- ③ 工業技術研究所リニューアルオープンチラシ

〒501-3265 岐阜県関市小瀬 1288

TEL (0575)22-0147 FAX (0575)24-6976

工業技術研究所関連工事の概要について

工事スケジュール

平成30年							平成31年							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
①新棟建築工事														
②敷地南側解体及び駐車場整備工事														

工事概要

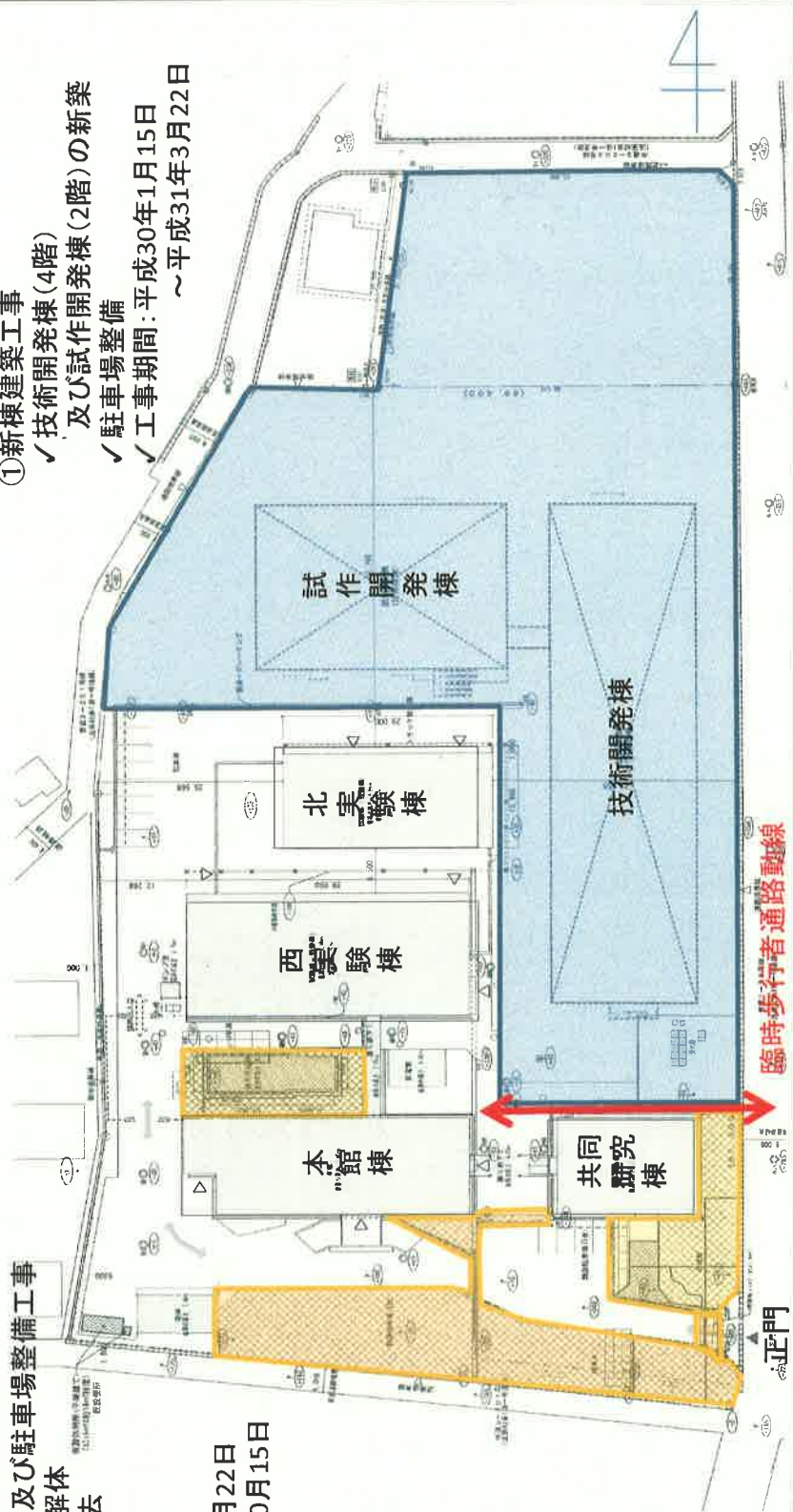
②敷地南側解体及び駐車場整備工事

- ✓排水処理棟解体
- ✓汚染土壌除去
- ✓植栽撤去
- ✓駐車場整備
- ✓工事期間

平成30年5月22日
～10月15日

①新棟建築工事

- ✓技術開発棟(4階)
及び試作開発棟(2階)の新築
- ✓駐車場整備
- ✓工事期間:平成30年1月15日
～平成31年3月22日



臨時歩行者通路動線

正門

岐阜県工業技術研究所 臨時駐車場のご案内

岐阜県工業技術研究所内の工事のため、平成30年7月から9月末頃まで敷地内の駐車場が利用できません。

ご不便をおかけし申し訳ございませんが、お車の駐車にあたっては、下記【臨時駐車場】をご利用いただきますようお願いいたします。

また、臨時駐車場から受付までは下記【来場ルート】のとおりご来場いただきますようお願いいたします。

【臨時駐車場】



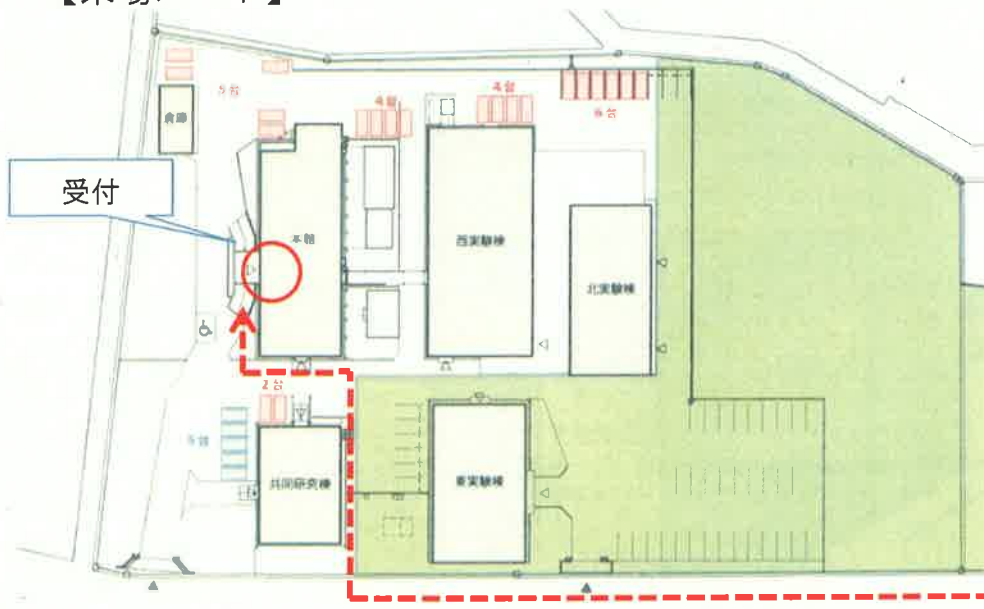
臨時駐車場(拡大写真)



* 駐車枠内に収まるように駐車して下さい。

(実際の駐車枠は四隅コーナーのみ設置)

【来場ルート】

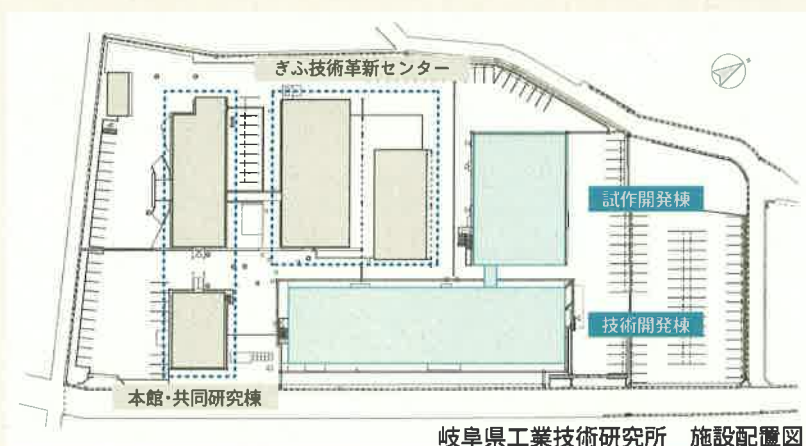


モノづくり技術の総合的な研究開発・技術支援拠点

岐阜県工業技術研究所

3つの研究機関を統合し、ワンストップ対応する新たな拠点を整備

2019年度
リニューアル
オープン



岐阜県工業技術研究所 施設配置図

新築施設概要

技術開発棟 4階建

試作開発棟 2階建

スケジュール(予定)

2017年度 敷地造成工事

2017~2018年度 新棟建築工事

2019年度 開所(予定)

住所 〒501-3265 岐阜県関市小瀬1288
連絡先 TEL : 0575-22-0147(工業技術研究所)

『モノづくり技術』に関する総合的な研究開発・技術支援の拠点です



- 県内企業の技術力向上に貢献、県内産業の競争力の強化と新分野進出を支援
- 機械・金属・化学をはじめとする各分野から成長分野（航空機など）まで技術的支援を実施

✓ 様々な技術相談にワンストップ対応

- 業種別に分散している試験研究機関を統合し、多種多様な技術相談にワンストップ対応
- 各分野の独自技術の複合化や異分野との連携・融合により新技術・新製品の開発を支援
- IoTを活用した県内製造業の生産性向上を支援

✓ 企業の身近な研究室として利活用

- 複合材料の開発に必要な試作機や、幅広い分野に対応する評価分析機器等を新設・拡充し、県内企業の技術開発力向上に寄与
- 各業界の規格に準じた恒温恒湿型の試験室を設置し、特定の環境での試験に対応
- 電磁波による誤動作対策に必要な試験施設を整備し、輸送機械や医療機器等の試作開発を支援

✓ モノづくり産業の知・技術・人を集積

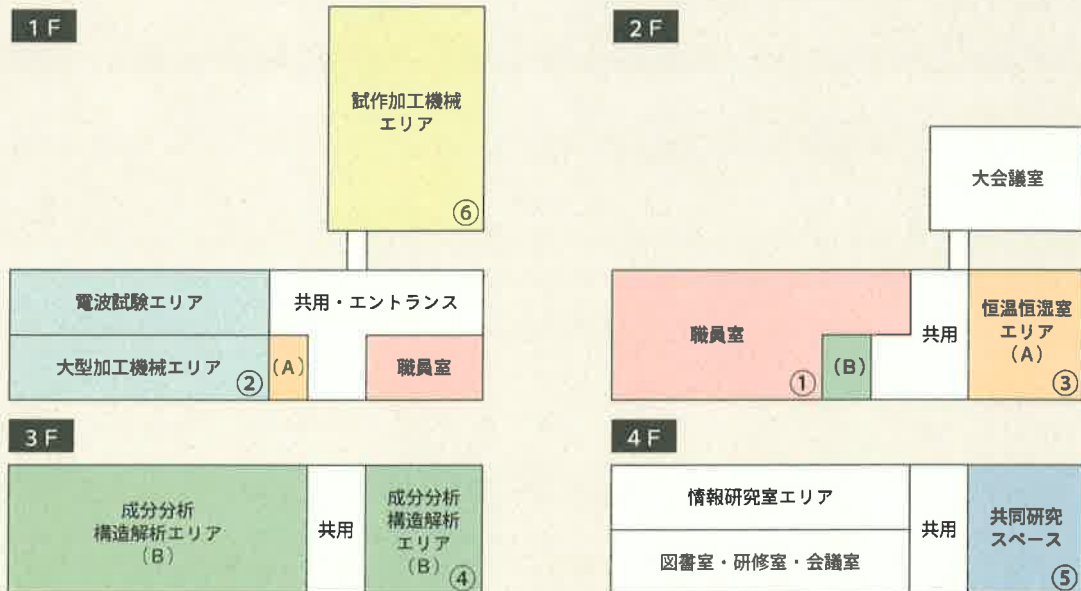
- 大学や企業の技術者と、新たな技術革新に不可欠な異分野・産学連携による共同研究を実施するスペースを整備
- 県内製造業の成長分野への進出を支援するため、共同研究や人材交流、企業間交流事業を促進



機械、金属、プラスチック
化学、石灰、繊維、紙
情報、メカトロニクス

◀複合化や連携・融合による新技術のイメージ▶

- ✓ CFRP等の複合材料を活用した軽量強化部材の成形・接合・製品化技術
- ✓ 表面処理（硬化、潤滑、防食等）による工具・金型などの高機能化
- ✓ セルロースナノファイバー複合材料による軽量・高強度なヘルスケア製品用素材開発
- ✓ 軽量・高保温・難燃等の新たな機能性繊維素材の開発
- ✓ 有機・無機ハイブリッド材料を活用した赤外線センサー用の高耐久性フィルムの開発
- ✓ 生鮮食品運搬用の調温・調湿機能や、導電性機能等の新たな機能紙の開発
- ✓ IoTを活用した生産設備のスマート化（生産管理、工場の見える化、ビッグデータ活用）
- ✓ レーザー加飾や刃物切れ味評価装置など刃物製品の付加価値向上技術開発 など



- ①各分野の研究者による企業ニーズへのワンストップ対応
- ②先端材料用の加工機械等を設置
- ③業界毎のJIS規格に対応した恒温・恒湿室
- ④分析・試験機器を新設・拡充
- ⑤産学官が利用する共同研究スペース
- ⑥繊維・紙製品の試作用機器を設置